

1

センター
活用事例

デザイン



ウォータージェル製法を用いており、
オールインワンタイプでもしっかりとケア可能。

秋田の素材を化粧品に! GANOフェースケアジェル、リニューアル

株式会社坂本バイオ

〒010-1341 秋田県秋田市雄和新波字寺沢32-8 TEL.018-887-2002 FAX.018-887-2098
<http://www.sakamotobio.com/>



「秋田県産の
美容素材。ぜひ一度
お試しください!」と
後藤さん

美容と健康を追求

天然素材から健康食品や化粧品などの原材料開発を行う株式会社坂本バイオは、「^{ろっかく れいし}鹿角霊芝」の人工栽培にいち早く成功し、研究を続けている。「鹿角霊芝」は、生薬として利用されている「^{れいし}霊芝」が一定条件下で鹿の角のように成長したもので、同社は県総合食品研究センターとの共同研究で、科学的知見に乏しかったその有用性を次々と見出している。「鹿角霊芝」エキスにメラニンの産生を抑制する成分が含まれることに着目し、2008年に自社ブランドで“GANOフェースケアジェル”を発売。2013年には同社が研究している「シベリアカラマツ」エキスを加え、今年7月には、さらに秋田県産の果物由来成分などを配合し、新たに販売を開始した。「ジュンサイや酒粕の他に、県産のアケビにイチゴ、イチジク、リンゴ、モモ、洋ナシ。ポリフェノールが多く含まれる未成熟果実由来のフルーツエキスを配合し、まさに秋田県産美容成分の集大成です」と代表取締役の後藤孝宏さんは語る。

秋田発の美容商品

健康食品として鹿角霊芝を摂取していたら肌がきれいになった、という顧客の感想をきっかけに、「手軽に、しっかりお手入れできるオールインワンジェル」をコンセプトに開発された“GANOフェースケアジェル”。後藤代表はさらに多くの県産素材の活用を以前から考えており、輸出も視野に入れたうえで、種類豊富な県産の果物の中から、化粧品原料に適しているものを選抜してリニューアルに取り組んだ。パッケージの刷新にあたっては、活性化センターのデザイン支援を利用し、紹介を受けた複数のデザイナーの制作実績を見ながら、コンセプトをしっかりと表現できる依頼先を決定した。

「評判は上々で、長年使っていただいているお客さまからも初めてパッケージデザインを誉められ、とてもうれしく感じています。当社ホームページのほか、薬局や空港でも販売しているので、ぜひ多くの方々に使っていただきたいです」。

活用事例

産業デザインに関する助言

産業デザイン、製品開発、マーケティング等における専門的な助言や、デザイナーとのマッチング、コーディネートを支援します。

お問い合わせ 知財・デザイン支援課 TEL.018-860-5614